

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成30年度第1回短期大学会議教育改革 ICT 運営委員会議事録

I. 日 時 平成30年5月22日（火）17:30～19:30

場 所 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局会議室

II. 出席者 戸高委員長、後藤委員、三田委員、西岡委員
(事務局 井端事務局長、中村職員)

III. 検討事項

1. 「平成30年度短期大学教育改革 ICT 戦略」の開要項について

- ① 「地域拠点としての短期大学教育の充実・強化を考える」をテーマとして、地域拠点としての教育機能の質向上に向けた対策と課題を探求する。
- ② プログラムの構成は、第一に、文部科学省将来構想部会で検討されている2040年頃の社会を見据えた短期大学の機能強化としてとりあげられている観点について説明を受ける。第二に、地域に根ざした又は地域と共生する事例紹介として、地方の短期大学と、都会に近い地域社会の短期大学として、鹿児島女子短期大学の取り組み、聖徳大学短期大学部の取り組みを紹介した上で「地域拠点としての短期大学教育の充実・強化を考える」を全体討議することにした。
- ③ 鹿児島女子短期大学の取り組みでは、アクティブ・ラーニングに ICT を活用した地域連携による課題解決型の教育、地域の生活・文化向上の研究、生涯講座による社会貢献を組み合わせる地域活性化の担い手の育成につなげようとする短期大学機能強化の取り組みと、地域で期待される社会人材の獲得を目指した「鹿児島発社会人養成プログラム及び地域連携による学生支援システムを中心に、地元企業などの反応を踏まえた教育強化の展望と課題を紹介いただく。
- ④ 聖徳大学短期大学部の取り組みでは、サービスラーニング型教育体系、課題解決型教育体系などの学びを通して地域貢献を経験し、実践力を高めていく地域と一体となった新カリキュラムを通じて、商品開発などによる地場産業の活性化、プログラム策定・メディア戦略支援などによる商店街の活性化、学生ボランティア派遣などによる地域子育て力の向上、地域学の創設などによる市民意識の高揚に貢献している教育強化の展望と課題を紹介いただく。
- ⑤ 全体討議では、若者の感性や情報発信力を地域の活性化・発展につなげる教育を探求することになり、「地域の発展に ICT で情報発信力を高めるにはどうすればよいか」として三田委員から課題提起を行い、それを踏まえて地域の発展につながる情報発信力を短期大学教育の中でどのように育成し、地域の貢献活動に繋げられるかなどの戦略を探求することにした。
- ⑥ 課題提起については、三田委員の大学が課外授業で取り組んでいる事例から、授業としてどのように学生の ICT 発信力を充実強化すべきか、大学間連携による授業戦略を考えるようにしてはどうか。例えば、プロジェクトマネジメント、Web 作りなどの実践に必要な知識は、遠隔地の大学などと連携して動画教材を共

有し、各大学が反転授業で知識を獲得して実践に臨むなどの工夫が考えられる。
ICT を駆使した地域貢献は学生に分かり易いので、短期大学の有志でコンソーシアムを形成する提案を行い、アンケートしてみてもどうか。次回の運営委員会にて三田委員から再度提案を行い検討することにした。

2. 司会及び機関誌執筆担当については、次の通りとした。

① 司会

- | | |
|----------------|-------|
| ※ 開催趣旨の挨拶 | 戸高委員長 |
| ※ 進行・講演司会 | 岡本委員 |
| ※ 事例 1 と 2 の司会 | 西岡委員 |
| ※ 全体討議の司会・座長 | 戸高委員長 |

② 機関誌原稿担当

- | | |
|--------------|------|
| ※ 講演 | 岡本委員 |
| ※ 事例 1 と事例 2 | 西岡委員 |
| ※ 全体討議 | 三田委員 |

3. 今後のスケジュールについて

次回は7月2日(月)午後5時半より第2回運営委員会を開催し、全体討議の提案を中心に検討することとした。